

授業科目 実験の基礎

【担当教員名】 山崎 貴子 他		対象学年	1	対象学科	健康
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解		思考・判断		態度	
◎		◎		○	
【概要】 専門分野の様々な実験へのスムーズな移行を目的とし、実験に対する心構えと諸注意、試薬や器具類の取り扱い、実験の基本操作、実験記録の取り方・数値の扱い方、レポートの書き方などについて学ぶ。この科目を通して、実験に必要な基本的な考え方および基礎的知識と技術を身につける。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> 適正な態度で実験できる。 定性実験と定量実験の違いや注意点について説明できる。 有効数字を理解し、実験記録を正しくつけることができる。 主な実験器具の名称と使い方について説明できる。 試薬や実験器具を正しく使用できる。 班のメンバーと協同して作業し、意見交換を行うことができる。 実験過程を観察し、適切に考察できる。 論理的にレポートをまとめることができる。 					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	実験に対する心構えと諸注意、実験の基本的な考え方、レポートの書き方			1, 2	講義、担当：山崎 貴子 他
2	数値の扱いと実験記録の取り方、試薬の調製方法（説明と計算）			3	講義および実験、担当：山崎 貴子 他
3	試薬や器具の扱い、試薬調製（計算の答え合わせと実際の調製）			3, 4, 5	講義および実験、担当：山崎 貴子 他
4	基礎実験 1（定性実験）			1-7	実験、担当：山崎 貴子 他
5-7	基礎実験 2（定量実験）			1-7	実験、担当：山崎 貴子 他
8	試験				担当：山崎 貴子 他 担当：山崎 貴子 他
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 レポート、試験を総合的に判断して評価する。 出席不足や授業態度が著しく悪い場合は、試験を受けることができない場合があるので注意すること。			【履修上の留意点】 危険な薬品を取り扱うことがあるので、実験にふさわしい態度、服装で臨むこと。 白衣、運動靴、名札を着用する。		